

**ラグジュアリーファニチャーブランド「ポルトローナ・フラウ」
伊勢丹新宿店でアーティスト・舘鼻則孝との特別展示
「Poltrona Frau meets Noritaka Tatehana」を開催**



イタリアを代表するラグジュアリーファニチャーブランド「ポルトローナ・フラウ」は、2026年9月5日（土）から29日（火）まで、伊勢丹新宿店にて、アーティスト・舘鼻則孝氏との特別展示「Poltrona Frau meets Noritaka Tatehana」を開催いたします。

本展では、クラフツマンシップを礎に、時代とともにデザインを進化させてきたポルトローナ・フラウの家具とともに、日本の伝統文化や工芸を現代の視点で表現するアーティスト、舘鼻氏の作品を展開します。受け継がれてきた技と精神を大切にしながら、現代の表現へと昇華させる、両者に共通する創造の姿勢と美意識が響き合います。

期間中は、江戸時代の花魁の高下駄から着想を得た舘鼻氏の代表作《Heel-less Shoes》をはじめ、その象徴的なフォルムをポップな色彩と軽やかな描線で表現した版画作品などを展示します。

ポルトローナ・フラウの家具と舘鼻氏の作品が互いの造形美を引き立て合う、両者ならではの空間をご体感ください。

【「Poltrona Frau meets Noritaka Tatehana」イベント概要】

場所：伊勢丹新宿店本館5階 リビングルーム／ポルトローナ・フラウ

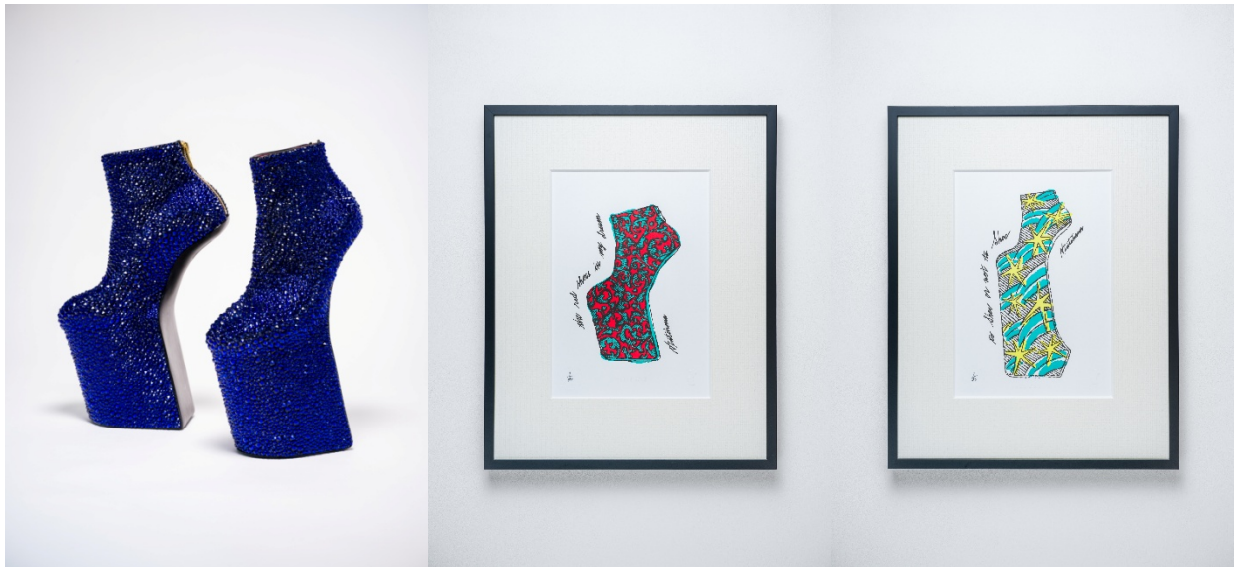
展示期間：2026年9月5日（土）～9月29日（火）

営業時間：午前10時～午後8時

URL：

https://www.mistore.jp/store/shinjuku/shops/living/livingroom/shopnews_list/shopnews046.html

■ 展示作品の特徴（一部抜粋）



Heel-less Shoes

江戸時代の花魁の高下駄から着想を得て制作された、舘鼻則孝の代表作。
米国歌手のレディー・ガガに愛用されたことでも世界的に知られており、メトロポリタン美術館（ニューヨーク）やヴィクトリア・アンド・アルバート博物館（ロンドン）にも収蔵されています。

Heel-less Shoes Drawing #1 #2

「Heel-less Shoes」を、レタープレス（活版印刷）によって平面へと展開した版画作品。
アンディ・ウォーホルによる靴のイラストレーションシリーズへのオマージュとして制作されました。
工芸的で精緻な造形を特徴とする「Heel-less Shoes」とは異なり、本シリーズではポップな色彩と軽やかな描線によって、その象徴的なフォルムを絵画的に表現しています。各70部限定の版画作品です。

Profile

舘鼻則孝（たてはな のりたか）

アーティスト

1985年、東京都生まれ

2010年、東京藝術大学美術学部工芸科染織専攻卒業

創作活動の概念として「Rethink」を掲げ、日本古来の文化や美学を独自の視点から捉え直し、現代の価値観を問い直す作品を制作している。

花魁の高下駄から着想を得て制作された代表作《Heel-less Shoes》は、米国歌手のレディー・ガガに愛用されたことでも知られる。

制作は彫刻・絵画・インスタレーションから舞台演出にまで及び、2016年にはパリのカルティエ現代美術財団で文楽公演を監督・演出した。

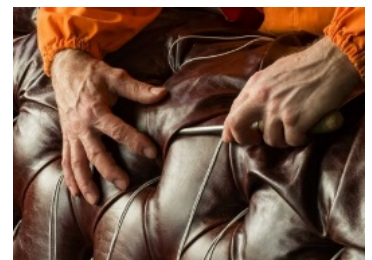
岡本太郎記念館（2016）、山口県立萩美術館・浦上記念館（2023）などで個展を開催。作品は国立工芸館、メトロポリタン美術館、ヴィクトリア・アンド・アルバート博物館などに収蔵されている。

<https://www.noritakatatehana.com/>



【Poltrona Frauについて】

1912年創業のイタリアを代表するラグジュアリーファニチャーブランド。本物の価値を知り尽くした建築家やデザイナーとのコラボレーションをはじめ、最高級ホテル、美術館、空港のラウンジからハイエンドカーの内装まで、世界のラグジュアリーシーンを彩っています。独特の柔らかさを持つ最高級の革「Pelle Frau®（ペレ・フラウ）」は、厳選された上質なレザーを丁寧に加工し、厳格な品質管理のもとで生まれます。しなやかで肌に馴染むこの革は、優美な曲線を表現するのに最適であり、ポルトローナ・フラウの“家具芸術”を支えています。



Poltrona Frauの日本国内正規代理店は、株式会社ヤマダデンキ インテリア家具事業部です。
Poltrona Frau製品はIDC OTSUKA各店舗でもご覧いただけます。